



ソフトプロテクトを認識する方法

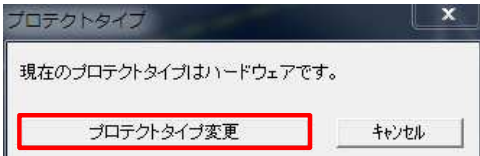
ソフトプロテクトの認識方法を下記に記載致します。
FUTUREを起動後に下記の操作をお願い致します。



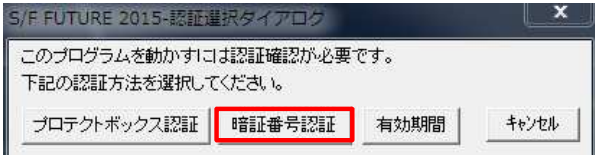
ヘルプ目次
キーワード...
検索...
SHINTECH CAD ホームページ...
修正モジュールの有無を確認...
バージョン情報 (A)...



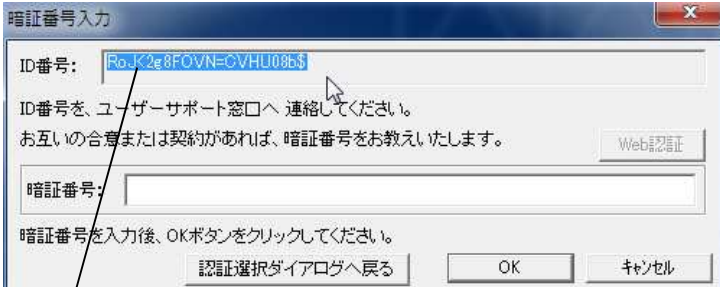
S/F FUTURE のバージョン情報
S/F FUTURE 2015 Professional
バージョン: 18.03.00.0008.0
General purpose CAD
with Customizing functions
(C) SHINTECH, Inc.
認証確認 OK



プロテクトタイプ
現在のプロテクトタイプはハードウェアです。
プロテクトタイプ変更 キャンセル

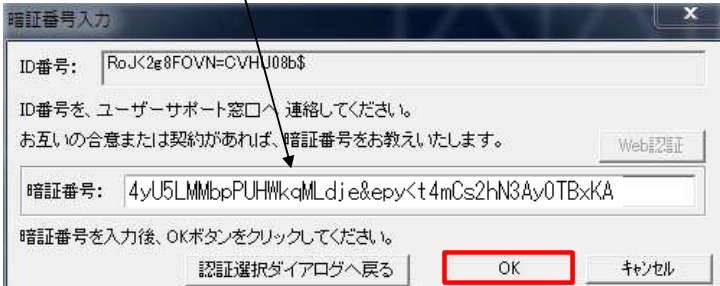


S/F FUTURE 2015-認証選択ダイアログ
このプログラムを動かすには認証確認が必要です。
下記の認証方法を選択してください。
プロテクトボックス認証 **暗証番号認証** 有効期間 キャンセル

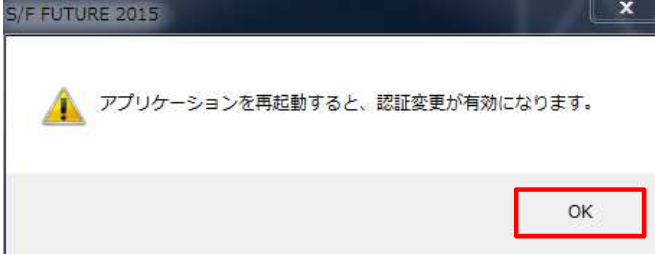


暗証番号入力
ID番号: RoJK2e8FOVN=CVHU08b\$
ID番号を、ユーザーサポート窓口へ連絡してください。
お互いの合意または契約があれば、暗証番号をお教えいたします。
暗証番号:
暗証番号を入力後、OKボタンをクリックしてください。
認証選択ダイアログへ戻る OK キャンセル

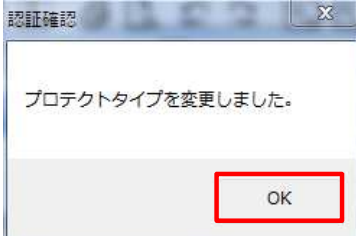
最初から最後の文字までを正確にコピーしていただき、
cadsupport@shintechnip にメールして下さいませ。暗証番号を返信致します。



暗証番号入力
ID番号: RoJK2e8FOVN=CVHU08b\$
ID番号を、ユーザーサポート窓口へ連絡してください。
お互いの合意または契約があれば、暗証番号をお教えいたします。
暗証番号: 4yU5LMMbpPUHWkqMLdje&epy<t4mCs2hN3Ay0TBxKA
暗証番号を入力後、OKボタンをクリックしてください。
認証選択ダイアログへ戻る **OK** キャンセル



S/F FUTURE 2015
アプリケーションを再起動すると、認証変更が有効になります。
OK




認証確認
プロテクトタイプを変更しました。
OK


以上の操作でソフトプロテクトが認識致します。

ハードプロテクトを認識する方法

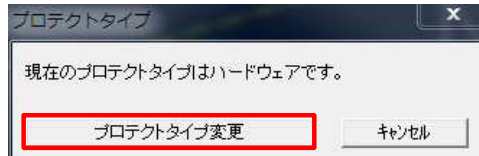
ハードプロテクトの認識方法を下記に記載致します。
FUTUREを起動後に下記の操作をお願い致します。



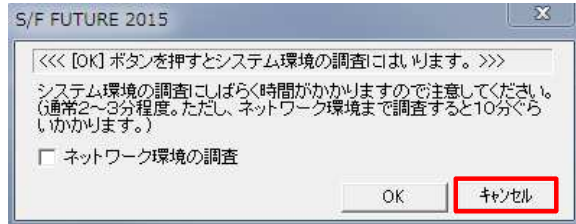
ヘルプ目次
キーワード...
検索...
SHINTECH CAD ホームページ...
修正モジュールの有無を確認...
バージョン情報 (A)...



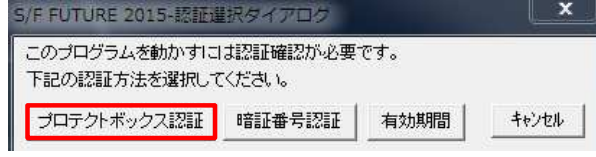
S/F FUTURE のバージョン情報
S/F FUTURE 2015 Professional
バージョン: 18.03.00.0008.0
General purpose CAD
with Customizing functions
(C) SHINTECH, Inc.
認証確認 OK




プロテクトタイプ
現在のプロテクトタイプはハードウェアです。
プロテクトタイプ変更 キャンセル



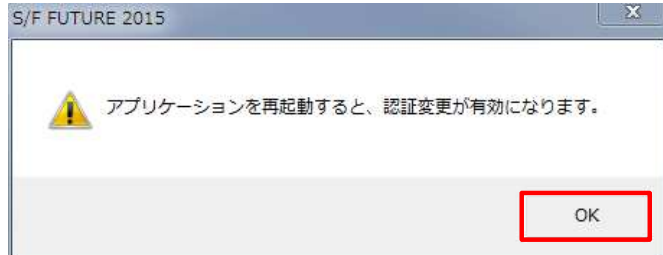
S/F FUTURE 2015
[[[[OK] ボタンを押すとシステム環境の調査を行います。]]]
システム環境の調査にしばらく時間がかかりますので注意してください。
(通常2~3分程度。ただし、ネットワーク環境まで調査すると10分ぐらいかかります。)
 ネットワーク環境の調査
OK **キャンセル**



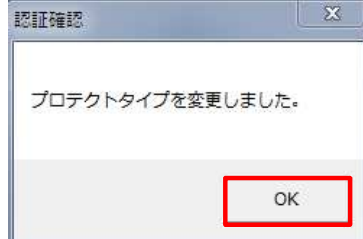
S/F FUTURE 2015-認証選択ダイアログ
このプログラムを動かすには認証確認が必要です。
下記の認証方法を選択してください。
プロテクトボックス認証 暗証番号認証 有効期間 キャンセル



S/F FUTURE 2015
[[[[OK] ボタンを押すとシステム環境の調査を行います。]]]
システム環境の調査にしばらく時間がかかりますので注意してください。
(通常2~3分程度。ただし、ネットワーク環境まで調査すると10分ぐらいかかります。)
 ネットワーク環境の調査
認証選択ダイアログへ戻る **OK** キャンセル



S/F FUTURE 2015
アプリケーションを再起動すると、認証変更が有効になります。
OK



認証確認
プロテクトタイプを変更しました。
OK

以上の操作でハードプロテクトが認識します。